

10階 ギャラリー 報告とご案内

1月

「女性のライフステージと“こころ・からだ”」

女性のこころとからだの健康について、ライフステージごとに説明するパネルを展示しました。

2月

区民企画 男女共同参画絵手紙 パート(2)

らぶらすと区民の協働事業企画のひとつとして、「ら³の会(ららの会)」によるギャラリー展示を行いました。身近な生活用具をモチーフに、わかりやすい言葉で男女共同参画を伝える絵手紙15点が展示されました。



●4月～5月は「春のおすすめおさんぽコース」を展示する予定です。

講座案内

(1)しもきたパパ・バギーの日 パパとわくわく! 梅ちゃんといっしょ ～紙芝居を楽しもう～

講師：街のお楽しませ屋さん・梅ちゃん(ライブパフォーマー)
日時：平成21年4月25日(土) 午前10時30分～11時30分
会場：らぶらす9階 子ども室
対象：6か月から2歳の子どもと父親
定員：10組
申し込み方法：4月11日(土) 午前10時からTEL・FAXで先着順
保育の有無：なし
申し込み先：TEL.03-5478-8021 FAX.03-5478-8026

(2)「災害と女性」を考えるシンポジウム ～被災時に女性が置かれる現実

基調講演：相川康子(神戸大学経済経営研究所准教授)
日時：平成21年5月16日(土) 午前10時～12時
会場：世田谷区役所プライトホール
対象：世田谷区民
定員：90人
申し込み方法：4月15日(水) 午前10時からTEL・FAXで先着順
保育の有無：あり 申し込み先着順
申し込み先：TEL.03-5478-8021 FAX.03-5478-8026

相談のご案内

- 女性のための悩みごと相談
毎週水曜日 午後1時～8時(午後5時～6時を除く)
面接(予約制・受付は相談当日午前11時～午後6時)
電話03-5478-8023
- 働きたい・働く女性のためのキャリアカウンセリング相談
第1土曜、第3火曜日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)
面接・電話(予約不要)
電話03-5478-8023(相談日のみ)
- 女性のための就業バックアップ相談
第2、第4金曜日 午前9時～午後4時
面接(予約制・前月1日から当日まで受付)
電話03-5478-8021

世田谷区立男女共同参画センターらぶらす

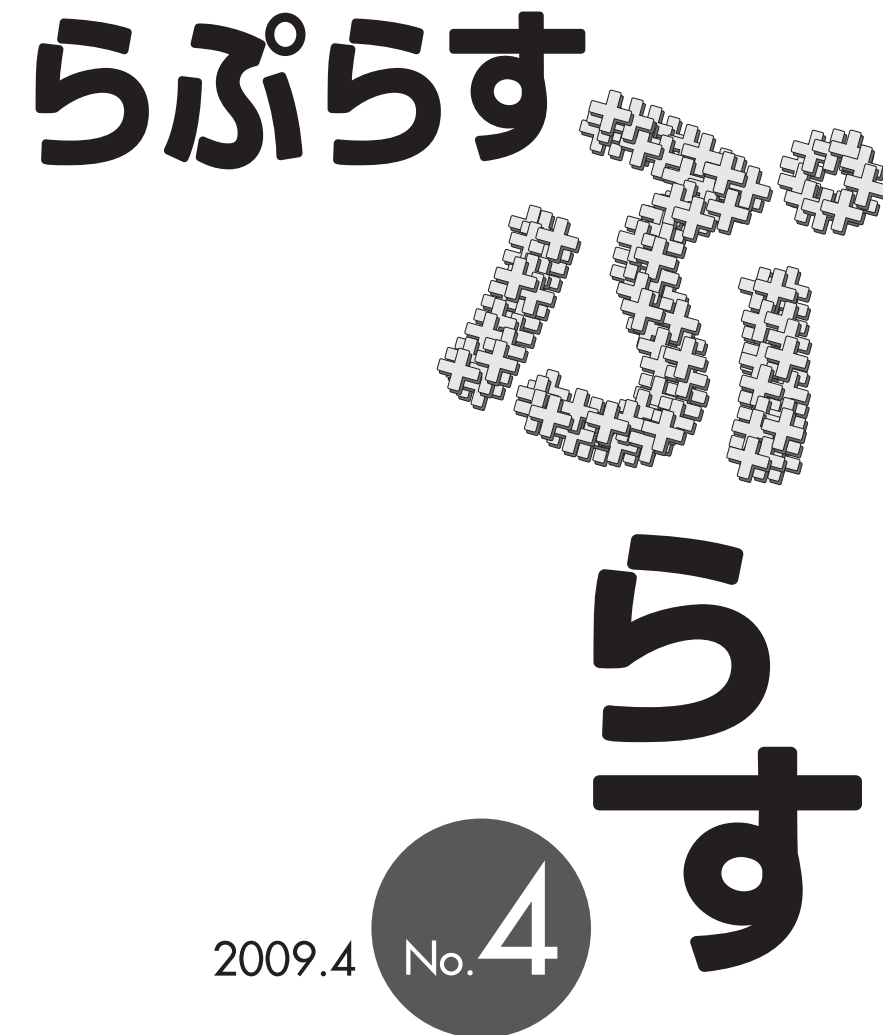
世田谷区北沢2-8-18
北沢タウンホール9～11階
小田急線、京王井の頭線
「下北沢」駅南口から徒歩5分
小田急バス「北沢タウンホール」下車



らぶらすの情報は運営団体のNPO昭和のホームページでもご覧いただけます。
www.npo-showa.net

世田谷区立男女共同参画センター

らぶらす情報ガイド



2009年度らぶらす事業予定

- ・女性の就業支援・子育て支援・こころとからだ
- ・DV防止・区民との協働・災害と女性

ご案内

- ・今月の新着書籍
- ・ギャラリー・特集本コーナーのご案内

講座申し込み募集

- ・しもきたパパ・バギーの日 パパとわくわく! 梅ちゃんといっしょ
- ・「災害と女性」を考えるシンポジウム

平成21年度らぶらす事業予定

本年度も、区民のみなさまにより親しんでいただけるよう、らぶらすはさまざまな事業をおこないます。

●女性の就業支援

参加者のこれまでの就業経験を整理し、求職活動や仕事の現場に活かしていく実践力をつけます。経験豊かな講師とのグループ活動を通して、多様な状況のなかで女性が働こう・働き続けようとするときに必要な考え方から具体的なスキルまでを学びます。



●子育て支援



大人気の「しもきたパパ・バギーの日」は毎月最終土曜日に開催し、毎回親子で楽しめる遊びをご紹介します。パパと子ども(2歳まで)と一緒にゆったりと過ごしています。また、10階資料コーナー前にある「えほんのコーナー」では話題の絵本をはじめおとなもじっくりと味わえる作品を紹介。となりにある授乳コーナーを使うママと赤ちゃん、一緒に来たパパが、授乳を終えてからソファで絵本を楽しんでいます。貸し出しもできますので、お気軽にお越しください。

こんな本、届きました!

10階の資料コーナーに新しく届いた本の一部をご紹介します。らぶらすは夜10時まで開館しているので、お仕事帰りに立ち寄ることも可能です。

* 図書名の末尾(369.3ウなど)は、図書の請求記号です。らぶらすの資料室で図書をお探しの際に、ご活用下さい。

●災害対策に、女性の視点を

災害時の女性への暴力をはじめ、避難所での生活や生活基盤の立て直しなど、被災後の対策についてはもちろんのこと、災害に強い街をつくるためにも、女性の視点を導入することが必要とされています。

ウィメンズネット・こうべ (1996)
『女たちが語る阪神大震災』
木馬書館 (369.3ウ)



傘木宏夫 (2008)
『つくってみよう! まちの安全・安心マップ』
自治体研究社 (318.8カ)



●考えてみませんか、あなたのワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランスとは、多様なライフスタイルや生き方を受容することです。経済体制や雇用制度が大きく揺らいでいる今だからこそ、働く人々だけでなく、企業としても、真剣に検討するべきテーマではないでしょうか。



小室淑恵 (2007)
『ワークライフバランス 考え方と導入法』
日本能率協会マネジメントセンター (336.4コ)

坂東眞理子・辰巳渚ほか (2008)
『ワークライフバランス』
朝日新聞出版 (366.7ワ)



大沢真知子 (2008)
『ワークライフシナジー』
岩波書店 (336.4オ)



●DV防止

配偶者や恋人からの暴力、ドメスティック・バイオレンス(DV)についての認識をひろげ、暴力をなくすための講座です。本年度は、若い世代の間で深刻化しているデートDVなど、さまざまな状況での女性や子どもへの暴力について考えていきます。DV防止啓発のための資料も充実させていきます。

●こころとからだ



自分のからだに向き合うことは自分自身を知り、まわりの人々との関係もよりよいものにしていくことです。本年度は、からだを通して自分を大切にする方法を身につける「ボディワーク」を実施します。また、こころとからだについて、専門家から最新の情報を聞く「からだトーク」も開催します。

●区民との協働



地域の男女共同参画の推進を図るとともに、らぶらすを活性化するために、区民のみなさまと協働しておこなう事業企画を募集します。20年度は、5つの企画を実施しました。本年度も詳細が決まり次第、区報などでお伝えします。区民の皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。

●災害と女性

阪神大震災以来、多様な視点での防災対策が求められています。近年、特にその重要性が増しているのが、女性の視点の導入です。5月には「災害と女性を考えるシンポジウム」を開催し、女性の視点を導入した防災対策とはどのようなものか、何が必要とされているのかを、区民の皆様と考えます。



●紛争地で暮らす子どもたちの現実

コソボやアフガニスタンなど、紛争地を中心に、世界を旅する長倉洋海の写真集です。人懐っこい笑顔で世界中の子どもたちと仲良しの写真家が、美しい風景と隣り合わせの、厳しい生活の様子を伝えています。

長倉洋海 (2006)
『アフガニスタン 山の学校の子どもたち』
偕成社 (748ナ)



長倉洋海 (2000)
『コソボの少年』
偕成社 (748ナ)

